



PCO・フリーマインド通心

ペストコントロール事業を通じて
あなた様との良縁を育み、御商売繁盛のお手伝い 平成25年・12月発行



「最後の月」を迎えて、来年の為に

こんにちは！害虫駆除研究家のフリーマインド
こと白神久志です。

いよいよ「師走」。この文字を見るだけで、気忙しい気持ちになるのは、あなた様も私も同じでございます。元気出して進みましょう。

この季節になると、一年を振り返って反省をすることが多くなります。それは反面、来年以降の計画や目標を立てる原点にもなります。

忘年会などの集まりで、大先輩の話に耳を傾けると「まだまだ修行が・・・。」と私から見て十分に大成された方でも語ります。

お釈迦様の弟子の中で、「修行」を完成して尊敬に値する、悟りを得た高僧16人を、「十六羅漢」と呼びます。

十六羅漢の一人に、生まれつき物覚えが悪い人がいました。この方の墓地に生えた植物は「茗荷」と呼ばれ、物忘れすると言われる、あの農産物の名前の由来になったそうです。

このように物忘れの酷かった修行僧が、どのようにして優秀なお弟子の十六羅漢の一人に名前を連ねることができたかという、お釈迦様の「塵を払いなさい、垢をこそげなさい。」という言葉信じて、「ひたすら掃き、雑巾をかけた」結果、ついには悟りを開いたからだそうです。

人は知能が働くため、意識散漫になり、それが足かせとなって、事を大成し得ないものです。

迎える新年は、今年以上に、ただただ虚心に、自分の仕事を怠り精進をし、生まれ持ってこの世に出でた時の能力を上回る事ができるように、努力して参りたいと思うのです。



ケーコ先生とワンコのほのぼの日記

scene 29

「大掃除の季節」の巻

わが家の愛犬ブッチは「きれい好き」。

一方、情けないのはわが家の住人たち。

片付けの苦手な妻がいると、まずは困るのが、あの『対面型キッチン』。

ケーコ先生「ここで私が料理とかがして・・・ここにあなたが座って、これで顔も見ながらお話しも・・・。ウフフ♥♥♥」

ワタクシ「ケーコ先生、そりゃ夢のまた夢。カウンターは荷物の山じゃが！見てみ！この対面型キッチンのカウンター。物が多すぎて、顔やこう見えりゃあせんが。わが家の対面型キッチンは、非・対面型じゃ！

これで顔が見えたら魔術かサーカスじゃが！」

片づけ上手のワイフの努力？によって、カウンターの上は巨大な防波堤状態。

中身を満たされることのない空瓶、乾きすぎたドライフラワー、食べ残して積上げられた菓子の袋の口には洗濯バサミ（乾燥の意味が違う！）、ロールペーパーに、ジップロックの冷蔵容器、高価な備前焼焼酎ビンの上に微妙なバランスで味付け海苔と来りゃ、お仲間のあの備前焼の大先生も涙を流すわ！

そんな苦情を、ときたま蠅螂の斧のようにかざしてみるのですが、そんな私に向かって

ケーコ先生「もう限界！あなた♥今年も、ハウスキーパーのお友達にお願いして、家を掃除してもらいましょう。私も勉強になるし！」

ワタクシ「何が勉強なら！！もう遅せ〜わ！！」



有限会社 白神環境衛生消毒

白神文化財虫菌害研究所・白神シロアリ技術研究所

〒700-0845 岡山市南区浜野2丁目1-35 オフィスZ内

TEL 086-264-1271 / FAX 086-264-1263

http://www.shiraga.co.jp

白神環境衛生消毒 検索 ログ随時更新中!

【番外編】害虫管理・なるほど・がってん!!

今年最後の、フリーマインド通心の締め括りは、一年の反省と、来るべき新年に備えて、昆虫の登場することわざです。照らし合わせてみると、正に・・・!

胡蝶の夢 (こちょうのゆめ)

Our life is but a span.

(人の一生は短い旅路に過ぎない。)

胡蝶の夢とは、現実と夢の世界の区別がつかないことのとえです。更には、人生のはかなさの喩としても使われます。

私は会社を創業したころ、お客様の所に集金に伺うためのガソリン代にも事欠くような時期がありました。おかげ様で会社は法人として11期目に入り、色々なことに挑戦できる環境も整って参りましたが、ひもじいという気持ちが無くなった代わりに、むなしいということを感じたりします。人生とは短いものです。

飛んで火に入る夏の虫 (とんでひにいるなつのむし)

昆虫は光に向かって飛ぶ習性があるため、人は誘引灯で誘き寄せて駆除する。この喩のように、自分から危険なところに身を投げ、災難を招くことを表す諺です。

結婚というものは、ある意味、生命力のある女性から見ると、男性がすべからく「夏の虫」に思えるような制度なのではなからうかと思ったりします。結婚してみると、麗しの蝶々が、恐ろしい毒蛾に変身していたなどとは、よく聞くお話です。私も注意して観察しています。



(有)白神環境衛生消毒は、特定非営利活動法人 介護高齢者ドッグセラピー普及協会の活動を支援いたしております。



(有)白神環境衛生消毒は、公益社団法人 認知症の人と家族の会の活動を支援いたしております。

※バックナンバーが必要な方はお申し出下さい!

フリーマインド通心をご愛読いただき誠にありがとうございます。このニュースレターは、弊社で防除施工・管理施工させていただいているあなた様、また私共とご縁をいただいているあなた様にお届けしています。



本年もありがとうございました。平成26年は、1月下旬に1・2月合併号からお目に掛かります。佳い新年をお迎え下さい。

鳴く蝉よりも 鳴かぬ螢が身を焦がす (なくせみよりもなかぬほたるがみをこがす)

口に出してあれこれ言う者より、口に出して言わないの方が、心の中では深く思っていることの喩です。

明治ロマン派の小説の様な諺です。

しかし婚活かまびすしい現代日本では、蝉のようにミンミン鳴いていないと、結婚相手が見つからないことも事実です。しかし、身を焦がすような恋の経験が無い人を、気の毒に思うのは私だけでしょうか!

虫が知らせる (むしが知らせる)

本来は、確証もなく、何とは無しに、いつもと違った行動をした結果、偶然にも難を逃れた様子を指して使われることわざです。

わが家では、「虫も殺さない」ような妻から、私には「虫が好かない」ような依頼があったとしても、決して、妻の「虫の居所が悪く」ならないように、常日頃から「虫が知らせる」前に、いつもケーコ先生のご機嫌を半歩先取りして、ご奉仕する毎日です。でも実は「飛んで火に入る夏の虫」と、ケーコ先生主催の女子会では話題にされているかも知れません。

((´；ω；`))

シロアリ駆除のご相談は
086-264-1271へ!